

“ビートルズ作品読解ガイド” が他書に及ぼした影響

<p>ビートルズ作品読解ガイド（増補版） <2013年2月発行> の記述</p>	<p>ビートルズを聴こう 里中哲彦 遠山修司 著 <2015年4月発行> 酷似部分</p>
<p>欧米のホテルの多くでは、客室に聖書を備えている。日本のビジネスホテルでも、備えているところもある。この聖書は国際ギデオン協会（Gideons International）が寄贈しているもので <p. 62></p>	<p>p. 206</p>
<p>（僕は概して楽天的ですけど、いろいろ厭な事が起きて、楽天的になれない時もあります。これを書いたのがそんな時でした。僕たちはLSDと麻薬漬けて、そこにクラインの馬鹿げたことが続いて、もうむちゃくちゃになっていました。この圧迫にずっと耐えるぞ！ という意味で書いたのです）。 <p. 137></p>	<p>p. 256</p>
<p>しかし私にはそのように思えない。私は、このナンバーはマッカートニーとレノンのリヴァプールとハンブルクにおける思い出と、マッカートニーからレノンへの別れのメッセージを歌ったものではないか、と推察している。思い出の部分については、レノンは歌詞の意味を理解していたと思う。楽しそうにマッカートニーとハーモニーで歌うレノンを映画 LET IT BE で見ると、そう思わざるをえない。 <p. 93></p>	<p>p. 263</p>
<p>ミドルの歌詞を読むと、この曲はポールとリンダのことを歌ったものではないことがさらに明らかである。 <i>You and I have memories longer than the road that stretches out ahead.</i> （君と僕には、前方に伸びる道よりも長い思い出がある）は未来志向ではない。 <p. 95></p>	
<p>the one after 909 は「運行番号909の次の列車」とも「9時9分発の列車の次の列車」とも考えられる。 <p. 106> 「運行番号」という言葉にも注目</p>	<p>p. 273 「運行番号」もコピー</p>

<p>ビートルズ作品読解ガイド（増補版） <2013年2月発行> の記述</p>	<p>ビートルズが 伝えたかったこと 里中哲彦 遠山修司 著 <2019年3月発行> 酷似部分</p>
<p>しようとしてできないことは何もなし [中略] There's nothing (you can do) that can't be done. と、you can do を括弧でくくって考えよう <p. 6-7></p>	<p>p. 174</p>
<p>そのうちに自分自身が見つかるよ <p. 7></p>	<p>p. 176</p>
<p>行けることになっている所ではない所はない ⇒ 行けないことになっている所はない ⇒ どこへでも行ける <p. 8> ひとつの文を解説するのに ⇒ を2度用いた論法に注目</p>	<p>p. 177 → を2度用いた論法を模倣</p>
<p>山本安見の <中略> 対訳は、いただけない <p. 37></p>	<p>p. 203</p>
<p><i>the man in the mac</i>（例のレインコートを着た奴）は、船会社の職員のことと思われる。 <p. 112></p>	<p>p. 219</p>
<p>（山本安見対訳）では、『キリストさんよ』と記しているが、これは適切ではない <p. 112></p>	<p>p. 220</p>
<p>前に judging from などの言葉を補って考える。「物事の進み具合からして <p. 112></p>	<p>p. 220</p>
<p>よって、「女房」とか「かみさん」といったような日本語であるべきだ。 <p. 114></p>	<p>p. 223</p>
<p>『袋入りのチョコレート・ケーキを食べる』または『袋に入ったチョコレート・ケーキを食べてたら』と訳しているが、実際の状況と異なる。事実は「そして、袋を着てチョコレート・ケーキを食べた」。 <p. 114></p>	<p>p. 224</p>
<p>しかし私は、この agree は agree to whisper the words of wisdom または agree about the words of wisdom のことと考える。 <p. 91></p>	<p>p. 257</p>

<p>ビートルズ作品読解ガイド（初版） <2008年1月発行> の記述</p>	<p>某ムック <2008年11月発行> 酷似部分</p>
<p>テーマは、易经に関連したことではなく、人々が愛情のある行動を行っていないこと、そして墮落していることを嘆いています。 [中略] floor は、「床」というだけでなく、住人を集合的に表したものでしょう。この言葉を用いたのは、sleeping との押韻で使う sweeping（掃くこと）と噛み合うからと考えられます。よって、この文が言わんとするのは、「他の人たちを見ても、汚れのない状態ではないことが分かる」ということとなります。 <p. 39-40></p>	<p>p. 37</p>
<p>欧米のホテルの多くでは、客室に聖書を備えています。日本のビジネスホテルでも、備えているところもあります。この聖書は国際ギデオン協会（Gideons International）が寄贈しているもので <p. 49></p>	<p>p. 46</p>

“ビートルズ英語読解ガイド”が他書に及ぼした影響

ビートルズ英語読解ガイド（増補版） ＜2012年9月発行＞の記述	ビートルズを聴こう 里中哲彦 遠山修司 著 ＜2015年4月発行＞ 酷似部分
裏にあるのは、‘もう立派な女’という思惑である。 <p. 15>	p. 15
<i>Love me, do.</i> は、肯定命令文 <i>Love me.</i> に、動詞を強調するための助動詞 <i>do</i> が付いたもの。つまり、「愛してよ、ねえ」という意味である。 <i>Do love me.</i> という構文も可能〔中略〕 <i>I'll always be true.</i> (いつも誠実であるよ) では「忠実な」という意味。男女関係においては「浮気をしない」ことを指す。 <p. 8>	p. 23
家もしくは故郷に残してきた妻なり恋人なりを想う手紙調の歌になっている。 <p. 9>	p. 25
リンゴ・スターがドラムを叩きながら歌えるようにと、シンプルな曲構成と簡単な歌詞になっている。 <p. 40>	p. 47
一般的に『ぼくが泣く』から受ける印象は、他の人の代りに泣くということではないだろうか。しかし <i>I'll cry instead.</i> の <i>instead</i> が指すのは、動作主ではなくて、動作である。よって、この文には「そうできないから、今は泣くだけさ」というような日本語が当てはまる。 <p. 62>	p. 65
出だしの <i>I've got something to say that might cause you pain.</i> (おまえは厭がるかもしれないが、言わなきゃならないことがある) <p. 49>	p. 68
当時(1964～65年)ロンドンの若者たちの間で人気があった木製の家具のことだそうだ。 <p. 104>	p. 117
<give somebody a chance> は、「…にチャンスを与える」。 <i>Give the word a chance to say that the word is just the way.</i> は「その言葉こそが手立てであることを示す機会を、その言葉に与えよう」。 <p. 111> 「手立て」という英和辞典にない言葉にも注目	p. 121 「手立て」もコピー
雨と裂け目は、自由な創造的思考を妨げるものとして歌われている。 <p. 159>	p. 160

ビートルズ英語読解ガイド（増補版） ＜2012年9月発行＞の記述	ビートルズが 伝えたかったこと 里中哲彦 遠山修司 著 ＜2019年3月発行＞ 酷似部分
do を後置にしたのは、you および true との脚韻を狙ったためと考えられる。 <p. 8>	p. 014
I want someone to love. のように、主語と述語を補って考えなければならない。 <p.8>	p. 015
女性ファンは心をくすぐられる思いをしたことだろう。 <p. 22>	p. 019
第三者が友人たちの恋を語るという趣向。 <p. 25>	p. 026
「僕にこう言うようにと言った ⇒ 僕はことづけを頼まれた」 <p. 26> 独創的な説明記述方法として用いた ⇒ にも注目	p. 030 → を模倣
I think you'll understand when I say that something: I wanna hold your hand. (僕がそのことを言ったら、つまり、君の手を取りたいって言ったら、何のことだか君には分かると思う)と読む。意味深になっているのだ。突っ込んで説明すると、話者が「手を取りたい」と言うのは、性的な行為をしたいという暗示なのである。 <p. 42> 他の文献では挿入されていない：(コロン)にも注目	p.042 ：(コロン)もコピー
標準的な英語では I have nothing but love (僕にあるのは愛だけ)となる。 <p. 76>	p. 078
One thing I can say is (that) I love you all the time. を簡略したもの <p. 77>	p. 079
ひとつかたまりの概念なので単数扱い。 <p. 76>	p. 079
僕を道のりの半分だけ連れて行った <p. 101>	p. 114
goodbye ではなくて good night にしてあるのは、 <i>that it's all right</i> との脚韻のためである。 <p. 100>	p. 124
paperback とは、堅い表紙 (hard cover) が付いていない [略] 大衆小説 <p. 123>	p. 128
<i>change it round</i> は「向きを変える」。ここでは「話の筋をすっかり変える」 <p. 124>	p. 134
欧米では、新婚旅行への門出を祝って、花嫁花婿に米を投げかける習慣がある。 <p. 128>	p. 151
(彼女の名前と一緒に埋葬された)というのは、「葬られ、そのまま忘れ去られた」ということを意味する。 <p. 129>	p. 154

著作権保護コンテンツ

<p>ビートルズ英語読解ガイド（増補版） ＜2012年9月発行＞ の記述</p>	<p>某 Amebaブログ ＜2018年5月29日＞ 酷似部分</p>
<p>最後の <i>Isn't it good?</i> は「ノルウェー松はよく燃えるな」という感じだろうか。 ＜p. 106＞</p> <p><i>I once had a girl, or should I say she once had me?</i> は〔中略〕日本語になるだろうか？ 「以前引っ掛けた女の話だけど。いや、引っ掛かった（だまされた）のは俺のほうかな」 あたりがベストかもしれない。＜p. 106＞</p>	<p>“よく燃えるじゃないか？ ノルウェーの木材は”</p> <p>その昔、ある女を引っかけた いや、俺がその女に騙されたと いう感じか？</p>